

麦の穂

77
平成30年
10月10日発行

医療法人 光臨会
荒木脳神経外科病院
Araki Neurosurgical Hospital

発行責任者 医療法人光臨会 理事長 荒木 攻

第21回日本臨床脳神経外科学会参加報告

平成30年7月の西日本豪雨災害により被災されました方々に対し心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復旧により皆さまの日常生活と笑顔が戻ることを心よりお祈り申し上げます。

さて、平成30年7月14日(土)・15日(日)の両日、石川県金沢市の県立音楽堂、ANAクラウンプラザホテル金沢、ホテル日航金沢において開催されました「第21回日本臨床脳神経外科学会」に参加してまいりました。

この学会の特長は、医師をはじめ多職種のコメディカルが参加する学会として発展し、脳神経外科に係る全職員が一同に集い、知見と経験を共有し患者中心の医療を創造できる学会であり、当院では推奨学会と位置付け職員教育にも活用しております。

今回のテーマは「脳神経外科における多職種協働医療の実現—信頼と満足の医療を求めて—」と題され、400題を超える演題があり、当院より13演題の発表を行いました。

このたびの学会を通じて習得したことを生かし、職員が一丸となって患者中心の医療を提供するため、より一層「質の高いチーム医療」を実践できるよう、日々研鑽して参ります。 院長 荒木 勇人

演題名	職種	氏名
くも膜下出血を発症した真の後交通動脈瘤の1例	医師	谷 到
当院における看護補助者への教育を通じた成果の報告	看護師	石田 敬子
当院回復期病棟における慢性疾患看護、専門看護師の活動状況	看護師	鈴木 圭子
体幹失調のある患者の車椅子からの転落事例を振り返って	看護師	森川 好彦
Pusher 減少を認める症例において、HAL 下肢タイプ使用と未使用による介入の比較	理学療法士	沖川 佳奈枝
回復期リハビリテーション病棟での集団体操に参加した患者に対する筋肉量の実態	理学療法士	升原 千晴
麻痺側上肢の管理と ADL 場面での主体的な使用が獲得できた症例～ HAL と目標共有を通じて～	作業療法士	松田 亮子
痛みを訴えて離床拒否になった脳梗塞患者への心理カウンセリングの有効性	臨床心理士	西川 大志
当院での頭部 CT における血腫量の測定に関する試み	診療放射線技師	池田 賢司
多職種連携によって、様々な問題を克服し、3 食経口摂取可能となった小脳梗塞の1例	管理栄養士	森原 千賀
当院 NST におけるソーシャルワーカーの活動報告	社会福祉士	尾崎 友哉
SCU 導入に伴う各種経営指標の統計的評価	事務	梶原 誠人
地域包括ケアシステム（西区在宅あんしん病院）構築における当院の取り組み	事務	松下 督克



参加者の集合写真

もくじ

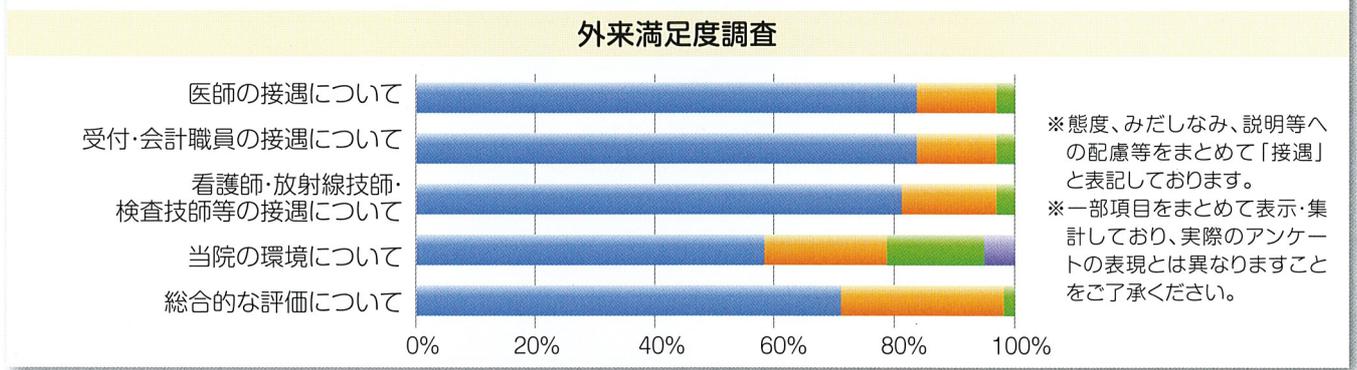
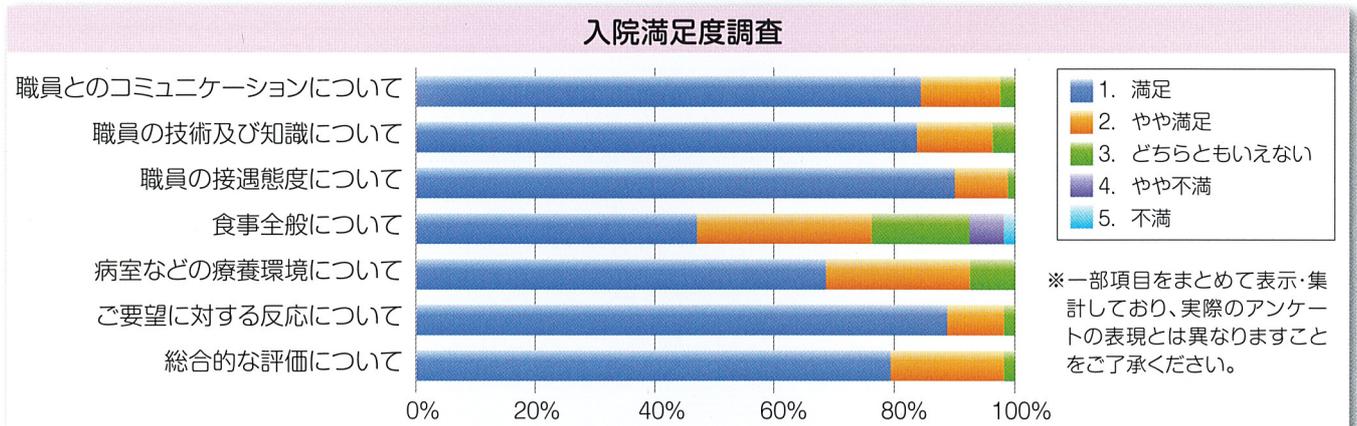
- 1 第21回日本臨床脳神経外科学会参加報告
- 2 入院・外来満足度調査の結果報告
- 3 平成30年7月 西日本豪雨災害 支援活動報告
- 4 認知症研修会を開催しました
管理栄養士のおすすめメニュー
- 5 連携医療機関のご紹介 —— いのうえ内科脳神経クリニック ——

入院・外来満足度調査の結果報告

接遇美化委員会では、法人の事業計画「患者満足度の向上」に沿って、年2回、入院・外来の患者さんを対象に、「満足度調査」を実施し、サービスの質改善・向上に取り組んでおります。

調査では、医師をはじめとする職員の接遇や当院の療養環境等について、すべての満足度を5段階でご回答いただきました。今期の調査結果について、以下にご紹介させていただきます。

実施期間	第1回目 平成29年11月27日～12月8日		入院	外来
	第2回目 平成30年7月2日～7月30日	配布枚数	113枚	300枚
		回収率	51.3%	100%



〈入院アンケート フリーコメント〉

- ・入院から退院まで気持ちよく過ごせました。
- ・皆さん挨拶が丁寧です。医師の方にも病状を分かりやすく説明してもらい安心できました。楽しく治療・リハビリができて感謝しています。
- ・お風呂が温泉みたいでよかったです。
- ・夕方研修されているところを窓越しに拝見し、皆様の笑顔や声掛け、姿勢が素晴らしいのはこういった努力あってのことと存じます。
- ・窓の棧やブラインドの埃が気になりました。
- ・患者は心が弱り切っています。心を元気づける言葉を書いて、掲示板を作ってほしい。

〈外来アンケート フリーコメント〉

- ・いつも笑顔、優しい言葉で気持ちが良い。
- ・不安を取り除くような心遣いが感じられて、共感してもらっているようで嬉しかったです。
- ・よく話を聞いてもらえた。
- ・専門用語がわからない時がある。
- ・会計に時間がかかる。
- ・水やお湯が飲めると嬉しい。
- ・駐輪場がいっぱいで置けない。
- ・駐車場を増やして欲しい。
- ・待合の新聞や雑誌を増やして欲しい。
- ・待合室に人が多く、座れない時がある。

入院・外来ともに、総合的な評価では9割以上の方に「満足・やや満足」とお答えいただきました。フリーコメントでいただきましたご意見に対しては、該当部署にて対策を講じ、より良い療養環境の提供、接遇の向上に向けて努力をしております。今後も引き続き、接遇美化委員会の活動を通して、当院にお越しいただく皆様に安心・安全な医療を提供できるよう、取り組みを継続して参ります。

接遇美化委員会 委員長 佐藤 優子

平成30年7月 西日本豪雨災害 支援活動報告

このたびの豪雨災害は、「激甚災害」にも指定され、広島県内におきましても広範囲に甚大な被害がもたらされ、未だ各地で復旧作業が続いております。当院としましては一日も早い生活再建や安全で安心できる日常生活を取り戻せるようお祈り申し上げ、できる限りの災害支援を行っていくとの方針をたて、行政と相談しながら支援を行ってまいりましたので、その支援活動についてご報告させていただきます。

当院は広島県より地域リハビリテーション広域支援センター（以下広域支援センター）の指定を受けており、災害発生から9日目、県から広島県公衆衛生リハビリチームとしての療法士派遣要請を受け、7月16～20日の5日間、東広島市へ理学療法士・作業療法士を延べ6名派遣いたしました。災害発生後まもなく介入した同市では、公設避難所におられる方の環境調整や生活不活発病などの予防の為「いきいき百歳体操」を行うなど、各地から派遣されている保健師と一緒に各避難所を巡回支援しました。また、避難所から自宅に戻られた高齢者世帯の生活状況を確認に回る支援も行い、まだ混沌とした状況での支援でした。

続いて、災害発生から3週間経過した頃、広島市より避難所への療法士派遣の依頼を受け、7月31日より広島二次保健医療圏域の他3つの広域支援センターと協力し、広島市安芸区矢野地区に週1回、療法士を派遣いたしました。（8月末現在、述べ7名の派遣）災害発生から約3週間後に介入した同地区では、安芸区の保健師や地域包括支援センター職員と一緒に、避難所生活を継続されている方々の生活不活発状況の確認や、身体や精神に不安を抱える方への個別支援を行いました。まだまだ大変な状況の中ではありますが、できる限り日常へ戻れるようにと意思を込めながら支援を行いました。

災害発生からまもなく2ヶ月を迎えようとしておりますが、未だご自宅の復旧目処がたたない等、県内651人（8月13日現在 広島県発表）の方が避難生活を継続されております。引き続き、被災地の早期復旧並びに被災された方々の1日も早い生活の再建を心より願うと共に、私達もできる限りの支援を継続していきたいと思っております。

リハビリテーション部 部長 今田 直樹



被災状況（広島市安芸区）



被災状況（東広島市）



いきいき百歳体操の様子（東広島市）



避難所の様子（東広島市）

認知症研修会を開催しました

平成30年8月2日(木) 18:30より、当院リハビリテーション室にて、広島市立リハビリテーション病院から認知症看護認定看護師の伊東有美子先生をお招きし、認知症研修会「認知症ケアを学ぶ～医療・介護の立場から～」を開催しました。参加者は病院内外より、医師をはじめ、看護師、介護支援専門員、介護福祉士など135名(病院外参加者55名)の方に参加していただきました。

まず初めに「認知症看護のヒント～病棟看護師にできること～」についての講演を拝聴したあと、当法人の荒木居宅支援事業所の市岡ケアマネジャー、あんしんホームの三木施設長から認知症のあるご夫婦への支援について事例紹介をしていただきました。高齢社会の中、当院にも認知症のある患者様が入院されることがあります。患者様一人ひとりの生活背景や思いに合わせ、柔軟な対応ができるように心がけていきたいと感じました。今後の認知症ケアに役立てていきます。

看護部 主任看護師 鈴木 桂子



認知症看護認定看護師 伊東有美子先生



認知症研修会の様子

管理栄養士のおすすめメニュー

秋を代表する魚と言えば、言うまでもなく秋刀魚です。

血液をサラサラにしたり、コレステロールを低下させるEPAや細胞やホルモンの働きを高める効果のあるDHAを多く含んでいます。その他にも貧血防止に効果がある鉄分、ミネラルなども豊富に含まれています。秋刀魚のわた(内臓)には美肌効果のあるレチノールも含まれており、一匹食べると様々な栄養素を摂ることが出来ます。

秋刀魚といえば、塩焼きですが・・・



秋刀魚と秋野菜の揚げ盛りサラダ (4人分)

秋刀魚(3枚におろしたもの)	2枚	☆醤油、料理酒、みりん	各大さじ1
さつまいも	1本 (300gくらい)	☆おろししょうが	小さじ1/2
かぼちゃ	1/4個(300gくらい)	お好みのドレッシング	適量
パプリカ	1個	その他 塩	少々
レタスなど	100g	サラダ油	揚げ油用
		片栗粉	揚げ衣用

作り方

- ① 3枚おろしの秋刀魚の水分をペーパー等で拭き取り、食べやすく切る。☆印の調味液に漬けておく。
- ② さつまいもは7ミリ程度の厚さで半月切りにし、水に浸しておく。
- ③ かぼちゃをラップに包み、レンジで1分程度加熱してからさつまいもと同様に切っておく。パプリカも食べやすい大きさに切る。
- ④ 野菜を低温から揚げはじめ、温度を上げながらこんがり揚げます。秋刀魚は漬け液をきって片栗粉を薄くまぶして中温で揚げます。

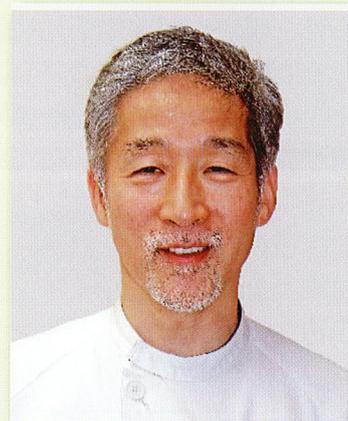


連携医療機関のご紹介



いのうえ内科脳神経クリニック

住 所：〒730-0845 広島市中区舟入川口町5-7
 T E L：082-233-0747
 診療科目：一般内科・脳神経内科・アレルギー科・漢方内科
 院長名：井上 健
 病院URL：<http://www.inoue-i.jp/>（外部サイト）



院長 井上 健先生

診療時間	月	火	水	木	金	土	日/祝
9:00~12:30	●	●	●	●	●	●	—
14:00~18:00	●	●	●	—	●	—	—



当院は昭和45年に井上内科胃腸科医院として父である井上俊一郎が中区舟入川口町に開院しました。その後、平成24年にいのうえ内科脳神経クリニックとしてわたしが継承しております。継承後、おかげさまで今年で7年目を迎えました。

当院は脳神経内科を主体にMRI/CTおよび脳波計・筋電計・超音波などを置いており、ギランバレーのような末梢神経疾患から、頭痛・めまいなどの中枢疾患まで幅広く診察しております。内科系疾患と神経疾患は関連が強いこともあり、神経系のみを診るのではなく一般内科からのアプローチも大切にすることを肝に銘じております。

平成24年、継承直後には当院にはMRIやCTなどの機器がありませんでした。困っているときに荒木脳神経外科病院さんがお声をかけていただき「地域連携ネットワーク」を紹介していただきました。このインターネットを利用したシステムでMRIやCTの画像撮影を数多く依頼しておりました。現在では、造影CTを当院では行っていないため造影CTの依頼を多くお願いしております。荒木脳神経外科病院さんのシステムは非常に洗練されており、当院の診察室から直接ネット経由で依頼でき画像も診察室で閲覧可能です。当院のMRIで動脈瘤が疑われた患者さんに当日にでもCTAをお願いすることもできます。

また病診連携においても、脳神経外科疾患を快く診ていただけますし、当院の患者さんで入院された患者さんなどのデータもリアルタイムで閲覧でき助かります。そのような病診連携ができることもあり、いつもこころ強く思います。

また非外科的疾患において、貴院より紹介されることもしばしばあり感謝いたしております。

一人でできることは限られていますが、患者さんのために連携をとりながら、少しでも地域医療に貢献したいと思っておりますので、今後とも引き続きよろしく願いいたします。



医療法人光臨会 理念

- 一、皆様に安心していただける、全人的な医療と介護を目指します

荒木脳神経外科病院 理念

- 一、脳神経外科としての専門性を軸に、幅広い診療体制で地域医療に貢献します
- 一、急性期医療の中核病院として、高機能で質の高いチーム医療を行います

運営方針

- 1. 「医療の原点は救急である」
- 2. 快適な療養環境と接遇の提供
- 3. チーム医療の推進と相互啓発
- 4. 「医療と福祉の複合化」の推進

患者様の権利

医療法人光臨会 荒木脳神経外科病院は、職員全員が次のような患者様の権利を尊重し、納得と同意に基づいた医療を行います

1. 個人の尊厳が守られる権利を尊重します
2. 最善かつ安全な医療を受ける権利を尊重します
3. 医療に関して知る権利を尊重します
4. 個人のプライバシーが守られる権利を尊重します
5. 自分自身の治療等について自分で決定する権利を尊重します
6. 自分自身の治療について他の医師の意見を聞く権利を尊重します
7. 苦情を申し立てる権利を尊重します

患者様の義務

1. 患者様には適切かつ安全な医療を受ける為、診療上必要な自らの情報を正確に伝える義務があります
2. 患者様にはお互いに快適な療養生活を受ける為、定められた規則を守る義務があります。



外来担当医表

平成29年10月1日～

			月	火	水	木	金	土
脳神経外科	午前	初診(1診)	渋川	中原	沖	江本	荒木(勇)	廣大
		初再診(2診)	荒木(勇)	谷	江本	沖	渋川	谷
		初再診(3診)	沖	太田	加納		加納	
	午後	初再診	谷	加納 (1・3・5週) 沖 (2・4週)	廣大	加納	沖	廣大 江本
脳神経内科	午前	初再診(3診)				青木		
総合診療 (内科・外科)	午前	初再診(4診)	野村	浅本	藤井	浅本	藤井	野村
	午後	初再診(4診)	藤井	浅本	野村	浅本	野村	野村
	午前	検査		浅本		野村 浅本		
	午後	検査		浅本	野村	浅本		
脳神経外科 消化器内科	午前	初再診(5診)		荒木理事長				井上

診察時間

◆完全予約制

午前 9時～12時
(初診受付：午前 11時30分迄)
午後 3時～6時
(初診受付：午後 5時30分迄)

救急は24時間受付けております

※井上名誉教授
第1土曜日 月1回

医療法人光臨会

荒木脳神経外科病院

〒733-0821 広島市西区庚午北2丁目8-7
TEL 082-272-1114 FAX 082-272-7048
E-mail info@arakihp.jp
ホームページアドレス http://www.arakihp.jp

荒木訪問リハビリテーション

〒733-0821 広島市西区庚午北2丁目8-7
TEL 082-527-1123 FAX 082-527-1127

デイサービス あらき

〒733-0822 広島市西区庚午中2丁目11-15
TEL 082-507-6100

あんしんホーム(認知症対応型共同生活介護施設)

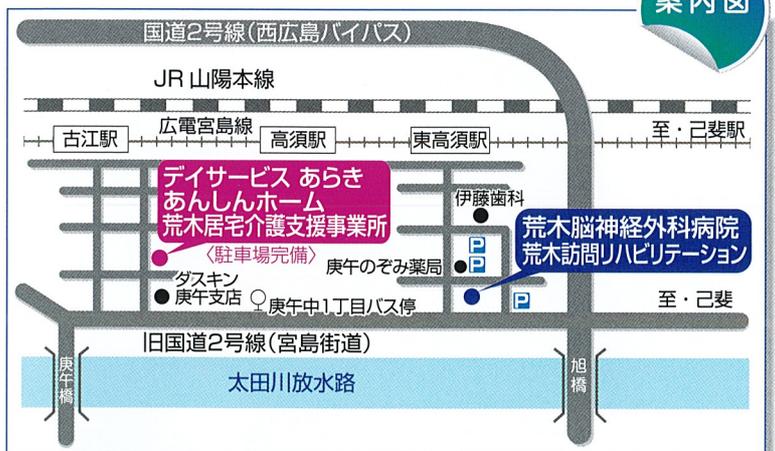
〒733-0822 広島市西区庚午中2丁目11-15
TEL 082-507-6600

荒木居宅介護支援事業所

〒733-0822 広島市西区庚午中2丁目11-15
TEL 082-507-6300



案内図



交通案内

- 自動車
西広島バイパス「庚午出口」より
宮島方向へ100m(宮島街道沿い)
- 広島電鉄・宮島線 / 「東高須」下車 徒歩3分
- 広島バス25号線 / 「庚午北2丁目」バス停前

お知らせ

11月4日(日)、西部埋立第五公園(広島サンプラザ隣)にて第34回西区民まつりが開催されます。例年どおり、当院も参加いたしますので是非足をお運びください。